様式-1-2

受付番号： 22-A06

疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

研究課題名

当院回復期病棟患者における既往歴の特徴

研究計画

(1)背景・意義

回復期リハビリテーション病棟患者においても多疾患併存患者が増加しており、全身状態を把握しての回復期対象患者選定が重要となっている。対象者選定には療法士の経験や患者の回復予測も必要となり、経験の浅い療法士には難しいのが現状である。そのため、既往歴を調査し既往歴が対象患者選定の一助になるか検討した。

(2)目的

回復期病棟患者の既往歴から患者特徴について調査し、既往歴が対象者選定のパラメーターになるか検討した。

(3)方法

2018 年 8 月～2021 年 8 月に脳血管疾患により当院回復期病棟に入院した患者を対象とし、カルテより後方視的に探索して年齢、性別、既往歴の有無、既往歴数、既往歴疾患分類について調査する。

個人情報の取り扱い

本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないように匿名化した上で、細心の注意を払い安全に管理します。
なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。

連絡先

リハビリテーション科：森田光聡（PHS：3272）